

事業名 高校生と経営者、市民による「酒田市企業内 RD 環境フォーラム」
～酒田市を、RD でも安心して働ける企業環境のある街にするために一人ひとりができること～(補助額 200,000 円)

【事業の目的】

・これまで 4 年間にわたり様々な RD(希少・難治性疾患)イベントを行い、たった今、自分や自分に近い人が RD を発症することがあり得ることを知った。しかし、自分や家族が当事者となったらどうなるのか。企業内 RD 環境の整備の必要性や社会での認知、市民の積極的な RD 学習が必要であると思い、取り組みを通して、安心して働き、住み続けられることのできる街を、高校生を含む酒田市民が考える機会とする。

【事業の内容】

○企業内 RD 環境セミナー

日時:7 月 27 日(土) 9:30~12:30

内容:事例報告「RD プロジェクト活動と対応シミュレーション」

講演「RD 雇用と障がい者雇用の違いについて」

ディスカッション 高校生・企業関係者・市民

○企業内 RD 環境フォーラム

日時:12 月 21 日(土) 13:00~16:00

内容:基調講演「みんなで支え合う社会のために 自分は何ができるのか」

ワークショップ・ディスカッション「安心してしあわせなくらしのために魅力ある企業とは」

アピール文作成ワークショップ

→アピール文は、市商工会議所理事会でのプレゼン、市役所フリースペースで掲示予定



▲山形県立

酒田西高校 HP 内
RDD in 酒田西高
実行委員会ページ

【事業の目的】

・抗がん剤治療による副作用によって頭皮脱毛などの不安やストレスを伴いながら闘病する患者
に向け『タオル帽子』を製作し医療機関に寄付する。

⇒活動を通じて、受け取られた患者の闘病生活が少しでも前向きな気持ちになれることを目的とする。

【事業の内容】

○ケア帽子製作作業

タオル帽子 75 個を製作し、令和 7 年 3 月 10 日に日本海病院に寄付した。

日本海病院スタッフから感謝の声と、お礼状をいただいた。

⇒次年度も継続し、ケア帽子の寄付先の拡大や、需要に応じた支援の強化を目指し、患者の闘病生活を支えるため、更に新しい支援を模索しながら活動の幅を広げていく。



庄内ウィメンズパーク SNS



▲Facebook



▲Instagram

*日本対がん協会【ほほえみ基金】活動
認定 NPO JPOSH 乳がん検診啓発
ティッシュキャンペーン参加
*やまがたピンクリボン運動実行委員会員

【事業の目的】

- ・全介護者における男性の割合は 35%ともいわれているが、家事や地域行事などへの参加経験が乏しい男性にとって「介護」以前に生活関連の知識不足が大きな課題であり、介護者となる前に必要な知識を身につけることが重要な社会的課題となっている。
- ・そのため、現在介護に取り組んでいる男性、今後当事者となりうる男性（女性も可）を対象としたセミナーを開催し、必要な知識の習得の機会とする。

【事業の内容】

○セミナーの開催

年 4 回開催（8 月、9 月、10 月、12 月）

料理+食事+男性向けミニ講座+健康づくり（軽体操など）

単なる研修会ではなく、食事づくりを通じた交流、歓談を盛り込み、参加することの楽しさや参加者同士の親近感を強める。

⇒延べ 23 名が参加。

講座を行う講師と参加者が一緒に料理し、食事してから講座を始めるスタイルにしたことで、講師と参加者の一体感や質問や感想を伝えやすい雰囲気が生まれ、講座の理解度を高めることにつながった。講師側からも好評。自分たちが伝えたいメッセージを、社会課題に興味のある方たちにダイレクトに伝えられる機会を創出できた。

【開催セミナー】

- 第 1 回 8/24「いざという時慌てないために」
 - 第 2 回 9/14「噛む力、飲み込む力が落ちるとどうなる？～その予防法について」
 - 第 3 回 10/12「薬の飲み合わせと副作用」
 - 第 4 回 12/7「リラクゼーションと身だしなみ」
- 「栄養バランスに配慮した美味しいビビンバを作ろう」



定員 10名

酒田市公益活動支援補助金採択事業

おとこの介護塾

全 4 回 令和6年8月24日(土)&9月14日(土)
&10月12日(土)&12月7日(土)
各回11:30-14:00

対象者 現在介護に取り組んでいる男性
今後当事者となりうる男性及び関係者
(女性可)

会場 〒998-0044 山形県酒田市中町3丁目4-5
酒田市交流ひろば2階 研修室&調理室

参加費 1,000円（材料費込み）
※現金もしくはPayPay払い可

全体の流れ

11:30～12:30 参加者で調理 ※さかた男塾の野菜を使用

12:30～14:00 講話～質疑応答 (食事をしながら)

プログラム（全4回）

第1回 8月24日(土)開催
「いざという時慌てないために」
高橋 秀典 氏（酒田市社会福祉協議会居宅介護支援事業所）

第2回 9月14日(土)開催
「噛む力、飲み込む力が落ちるとどうなる？～その予防法について」
遠藤 新吾 氏・池田 真吾 氏（北庄内食糧庫）

第3回 10月12日(土)開催
「薬の飲み合わせと副作用」
佐藤 義明 氏（佐藤匠兵衛薬局）

第4回 12月7日(土)開催
「リラクゼーションと身だしなみ」
岡本 洋子 氏（ぬしどころRafu〜ラフ）

協力：一般社団法人みどりまち文庫、株式会社酒田尾道運送事務所、ボランティア団体さかた男塾

お申し込み・お問い合わせは ☎(0234)26-0089（株式会社ブルー 内）
一般社団法人ナカマチラボ ✉ nakamachilab@gmail.com

【事業の目的】

- ・庄内浜産海産物の認知向上と消費拡大が目的。
- ・庄内浜産の海産物全体をアピールするイベントを開催し、市内・県内外に PR するとともに、観光客増加にもつながることを期待する。

【事業の内容】

○海のマルシェの開催に伴う広報・周知

- ・ポスター、チラシ、パンフレット、店内 POP 等を作成し、イベントの広報や周知に役立てる。

◇海のマルシェ

- ・10月19日に海鮮市場北側駐車場に特設会場を設け開催。
 - ・飲食店、キッチンカーを集めたフードフェア。庄内浜産の海産物を利用した料理の提供。
- 魚の解体ショーや抽選会等を実施。

＊「菅原鮮魚」、「みなと市場」、「サカタント」の三者と連携する初めての試み。

＊翌日に「つや姫ハーフマラソン」があるので、参加者をおもてなしするイベントとして期待。

⇒当日悪天候により、屋内で抽選会と各飲食店の限定メニュー販売のみ実施したが、景品はすべて提供。つや姫ハーフマラソンの参加者も多く来場し、酒田の観光案内にも協力できた。

